

【原 著】

## コミュニティ・エンパワメントに向けて地域組織と 保健師が協働するための支援モデルの開発

### Developing a Support Model for Community Organizations and Public Health Nurses to Collaborate for Community Empowerment

中山貴美子<sup>1)</sup>，鳩野 洋子<sup>2)</sup>，金子 仁子<sup>3)</sup>，草野恵美子<sup>4)</sup>，小寺さやか<sup>1)</sup>

Kimiko Nakayama<sup>1)</sup>，Yoko Hatono<sup>2)</sup>，Masako Kaneko<sup>3)</sup>，Emiko Kusano<sup>4)</sup>，Sayaka Kotera<sup>1)</sup>

---

キーワード：コミュニティ・エンパワメント，地域組織，保健師，モデル，協働

Key Words：community empowerment, community organizations, public health nurses, model, collaborate

#### 抄録

〔目的〕本研究の目的は、コミュニティ・エンパワメントに向けて保健師が地域組織と協働するための支援モデルを開発することである。〔方法と結果〕まず、モデル原案を作成した。文献検討を行い、モデルの構成要素と構造、地域組織のコミュニティ・エンパワメントの発展プロセスを明らかにした。構成要素は、住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性、影響要因、保健師の使命と基本的姿勢、保健師の支援の意図、保健師の支援内容であった。地域組織のコミュニティ・エンパワメントの発展プロセスは、文献から6つが明らかになった。モデル原案は、地域組織のコミュニティ・エンパワメントの発展プロセスごとに、構成要素の具体的な内容を文献から抽出して作成した。次に、モデル原案の内容、項目の追加・修正のための先進地事例調査を行った。調査は、3地域組織の保健師とメンバーを対象に半構成的面接を行った。その結果、モデル案を作成した。その後、モデル案の適切性および適用可能性確認のための先進事例調査を行った。調査は、2地域組織の保健師を対象に半構成的面接を行った。その結果、保健師は、先進事例の現象にモデル案が適用でき、実践的な内容であると評価した。そこで、モデルとして完成させた。〔考察〕開発されたモデルは、メンバーと保健師の関係性を重視する特徴がみられた。

#### Abstract

**Objective:** The purpose of this study was to develop a model of support for public health nurses to work with community organizations for community empowerment. **Methods and Results:** First, a model draft was created. A literature review was conducted to identify the components and structure of the model and the process of development of community empowerment in community organizations. The model had six components: (1) the state of the residents', community organizations, and community ; (2)the relationship between members

---

1) 神戸大学大学院, 2) 九州大学大学院, 3) 東京情報大学, 4) 大阪医科大学

and public health nurses ; (3)influencing factors ; (4)assumptions of public health nurses ; (5)intentions of public health nurses to support them ; (6)and the content of public health nurses' support. Six processes of development of community empowerment of community organizations were identified in the literature. The model draft was developed by extracting the specifics of the components from the literature for each community empowerment development process of a community organization. Next, we conducted a survey of case studies in developed countries to add and revise the contents and items of the model draft. The survey consisted of semi-constructive interviews with public health nurses and members of three community organizations. We then conducted an advanced case study to confirm the appropriateness and applicability of the proposed model. The survey consisted of semi-structured interviews with public health nurses from two community organizations. As a result, the public health nurses evaluated the proposed model as applicable and practical to the phenomena of the advanced case study. A model has been created. **Discussion:** The developed model exhibited characteristics that emphasized the relationship between residents and public health nurses.

## I. はじめに

ヘルスプロモーションは、よりよい健康を達成させるための具体的で効果的な地域活動を通じて、効果を発揮する (WHO, 1986) と言われている。日本では、少子高齢社会が進展する中、生活習慣病や認知症などの健康課題が増大しており、地域を基盤にした住民主体による健康づくりが求められている。2000年 (平成12) 年には、21世紀における国民健康づくり運動 (健康日本21) が策定され、各地で住民主体の健康づくりやまちづくりの活動が展開されるようになった。

地域を基盤として地域活動を行う組織には、地域組織がある。地域活動を推進する保健師の地域組織への支援に関する研究では、ヘルスプロモーション推進方法 (金子, 2001) やヘルスプロモーションを推進する住民組織への支援方法 (田口, 2004), 住民組織活動が地域づくりに発展するための保健師の支援内容 (中山, 2009) 等において、住民の意思決定や学習の支援等の支援内容が明らかにされてきた。しかし、保健活動の場では、業務分担制による地区活動の衰退や地域組織活動の支援技術の不足等により、地域組織活動の支援に課題を抱えている (Nakayama et al, 2017)。

このような中、保健分野では、2000年代に入り、エンパワメントの概念が注目されてきた。保

健関連雑誌での特集が組まれ (麻原, 2000) (中山, 2006), その理論が実践に取り入れられてきた。エンパワメントには、個人・組織・地域のレベルがあり (野嶋, 1996), それらは相互に関連している (清水, 1997)。コミュニティ・エンパワメント (以下, CEと略す) は、地域で活動することに価値をおき、個人の生活、組織の機能、コミュニティの生活の質に影響する決定要因に対して、統御や影響を及ぼすための努力の過程と結果を表す理論である (Zimmerman, 2000)。つまり、CEとは、地域において、地域の住民が自分たちの力で問題を解決していく力が醸成されていくこととその結果のことである。地域組織は、一定の地域の中で、そこに住む住民が自分たちの課題の解決のために、組織的な取り組みを行う組織であり、地域に住む住民が地域組織の活動を通して、自分たちの問題を自分たちで解決していく力が生み出され、個人・集団・地域としてエンパワメントしていくことが重要である。

CEの先行研究では、住民組織のCE過程の質的評価指標の開発 (中山, 2007) やコミュニティが生成される過程 (大木, 2006) が明らかになっているが、CEに向けて保健師が地域組織を支援するための技術を明らかにしたモデルはみられない。地域組織を支援するためには、保健師が、住民や地域組織、地域の状態を的確にアセスメントし、メン

パーと協働しながらCEを高めていくことを促すモデルの開発が求められる。

そこで本研究の目的は、CEに向けて保健師が地域組織と協働するための支援モデル（以下、モデルと略す）を開発することである。

### 用語の定義

地域組織とは、一定の地域の中で、地域の中にある問題について解決するために、そこに住む住民が自分たちの課題の解決のために、組織的な取り組みを行う体系とする。

コミュニティ・エンパワメントとは、地域や地域組織の人々が自分達と地域の人々に共通の保健上の課題に気づき、その改善やwell-beingの実現に向けて、組織内のみでなく、地域に向けて行動をおこし、影響を与えていく過程であり、その結果を含むもの（中山、2007）とする。

CEに向けた保健師と地域組織の協働とは、地域組織のメンバーが自分たちの目標に向けて、メンバー同士や関係者と協力しながら地域の健康課題のアセスメントや目標・活動計画の立案、実施、評価の過程を行う時に、保健師が健康づくりのパートナーとして、地域の健康課題や地域組織の状況に応じて、必要な支援をしていく過程のこととする。

## Ⅱ. モデル原案の作成

### 1. 方法

#### 1) 文献抽出

文献は、1993年から2013年発表の文献を対象に、特定非営利法人医学中央雑誌刊行会を用いて検索した。「CE」のキーワードで4件、「地域組織」で14件の文献が検索された。同様に、国立情報科学研究所Cinii Articlesで、「CE」56件、「地域組織」で75件の文献が検索された。この中から、重複文献や事例研究、活動解説等を除き、エンパワメントとCE、コミュニティ・地域組織への保健師の支援について記載されている文献18本を対象とした。さらに、エンパワメント理論と保健師による地域組織への支援について記載された書籍5冊、合計23文献を分析対象とした。

#### 2) モデルの構成要素と概念の整理

まず、CEに向けて地域組織と保健師が協働する過程を構成する要素の視点から文献を分析して、類似する意味内容で分類することを重ね、モデルの構成要素の内容を抽出した。次に、これらの構成要素の関係を検討して、概念を図に表した。

#### 3) 定義の作成

その後、それぞれの構成要素の内容がどのようなことを示しているかの定義を行った。

#### 4) 地域組織のCEの発展プロセスの明確化

地域組織のCEの発展プロセスは、文献を基に、段階を設定した。

#### 5) モデル原案の項目収集と整理

モデル原案は、地域組織のCEの発展プロセスごとに、構成要素の具体的な内容を文献から抽出・整理して項目を作成した。まず、文献から、構成要素の具体的な内容を抽出し、構成要素ごとに項目を整理した。各項目で複数の種類がみられたものは、その種類によって分類して分類名をつけた。

次に、構成要素ごとに、CEの各発展プロセスのどの段階に該当する項目であるかを検討しながら、該当する段階に項目を記載した。各項目は、恣意性を避けるために、共同研究者内で協議しながら決定した。

## 2. 結果

### 1) 構成要素

構成要素は、住民・地域組織・地域の状態像、メンバーと保健師の関係性、保健師の支援の意図と支援内容、影響要因、保健師の使命と基本的姿勢であった。住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性の項目は、状態像として表した。影響要因と保健師の支援内容、支援の意図、保健師の使命と基本的姿勢の項目は、具体的な内容を表した。保健師の支援内容と支援の意図の項目は、各発展プロセスに継続する内容が含まれていた。その場合は、発展プロセスに継続させて記載した。影響要因と保健師の使命と基本的姿勢の項目は、発展プロセスで分けることができなかったため、全プロセスに共通する項目として抽出した。

モデルの構成要素の概念図は、図1に示した。住

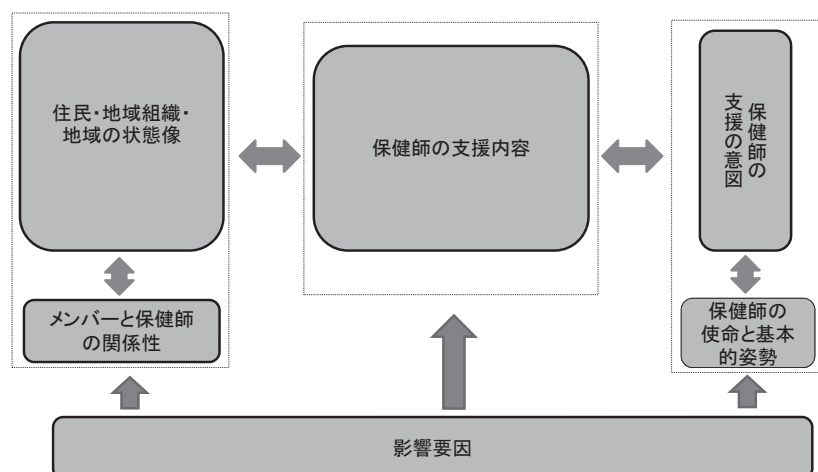


図1 モデルの構成要素の概念図

民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性の構造は、関係性が深まることで状態像の変化が起こる等、相互に影響しあっていることから、双方向の矢印を置き、近くに位置づけた。保健師の使命と基本的姿勢は、保健師の支援の意図と相互に影響しあっていることから、双方向の矢印を位置づけた。保健師の支援の意図は、意図があって支援内容を決定するが、支援をする中で新たな意図が導かれる等、お互いに影響しあうことから、双方向の矢印を位置づけた。保健師の支援内容は、住民・地域組織・地域の状態像をアセスメントし、必要な支援を行い、メンバーと保健師の関係性も変化するという相互作用があることから、双方向の矢印を位置づけた。影響要因は、すべての構成要素に影響を与えることから、影響を与える方向を矢印で示した。保健師は、影響要因を整備することで地域組織のコミュニティ・エンパワメントを促進することが可能になる。モデルは、小地域単位での使用を前提とした。

## 2) 定義

住民・地域組織・地域の状態像とは、CEに向けて、保健師が捉えた住民と地域組織、地域の状態を表すものとした。メンバーと保健師の関係性とは、地域組織のメンバーと保健師が協働する過程における関係の特徴とした。影響要因とは、CEに向けて保健師と地域組織が協働することに影響した要因とした。

## 3) CEの発展のプロセス

また、地域組織のCEの発展プロセスは、文献（冷水, 2015）を基に、地域住民が地域の課題に気づいていない状態から地域住民による地域の問題の意識化・明確化、目標および問題解決方法についての意思決定と合意形成、活動開始期、主体的な活動展開期、発展・継続期の6段階を設定した。主体的な活動展開期は、地域に向けた自主活動を開始する時期である。発展期は、地域への波及や他の地域組織とのネットワーク形成をする時期である。

## 4) モデル原案の内容

モデル原案の内容は、住民・地域組織・地域の状態像、協働に向けた保健師とメンバーとの関係性、保健師の意図と行動レベルの支援内容、影響する要因、保健師の使命と基本的姿勢を表した。

### (1) 住民・地域組織・地域の状態像（表1）

住民・地域組織・地域の状態像の分類は、①健康課題（ニーズ）の認識、②活動状況、③メンバーの活動の意識や関係性、④地域への波及であった。健康課題（ニーズ）の認識は、第1段階において「地域に共通する潜在的な健康課題の存在」があるが、住民は気づいていない状態から、第5段階以降は、「地域全体の多様な健康課題を認識している」へと変化していた。活動状況は、第1段階で「住民・地域組織が主体的に活動に取り組んでいない」状態がみられたが、第5段階では「メンバーが主体的な組



織運営を行っている」状態まで変化していた。メンバーの活動の意識や関係性は、第1段階では「住民・地域組織がお互いの立場・役割を知らない」がみられるが、第4段階では、「メンバーの仲間意識が継続している」状態になっていた。地域への波及は、第3段階以降にみられ、第6段階では、「活動が町全体に波及している」状態がみられた。

## (2) メンバーと保健師の関係性

メンバーと保健師の関係性の分類は、①保健師の役割に対するメンバーの理解と②保健師に対するメンバーの信頼、③メンバーと保健師の間でのめざす方向性の共有状態、④メンバーと保健師のお互いの位置づけであった。

保健師の役割に対するメンバーの理解は、第1段階では「保健師に対するメンバーの理解が低い」状態から、第4段階以降は「メンバーが保健師の役割を理解している」がみられた。保健師に対するメンバーの信頼は、第2段階では「保健師への信頼感が得られ始める」から、第4段階以降は「保健師への信頼が得られる」になっていた。メンバーと保健師の間でのめざす方向性の共有状態は、第1段階では「メンバーと保健師はめざす方向性についてまだ共有していない」状態であったが、第3段階以降は「メンバーと保健師の「地域のあるべき姿」に対する価値観が一致している」状態がみられた。メンバーと保健師のお互いの位置づけは、第1段階では、「メンバーと保健師はまだ本音で話せる存在ではない」が、第5段階以降は「メンバーと保健師は健康づくりについて共に考えるパートナーになっている」状態であった。

## (3) 影響要因

影響要因の分類は、①住民要因と②保健師要因、③行政要因、④その他であった。影響要因は、第1から第6段階を通じて抽出された。住民要因は、「モチベーションの高い住民の存在」「住民の組織・運営力」等が影響していた。保健師要因は、「保健師間の活動への意識の統一」「保健師の地区分担制の活動体制」等が影響していた。行政要因は、「当該地域における保健行政に関わる仕組みの変化」や「市民参加の重視」等が影響していた。その他は、「大

学等からの支援」「活動の拠点がある」等が影響していた。保健師は、影響要因を整備することで地域組織のコミュニティ・エンパワメントを促進することが可能になる。

## (4) 保健師の使命と基本的姿勢 (表2)

保健師の使命と基本的姿勢は、「住民の主体性を重視する」「保健師という専門職の特性を活かす」等であった。

## (5) 保健師の支援の意図

保健師の支援の意図の分類は、①住民向きと②所属向き、③外部向きであった。住民向きは、「地域に根付いた活動の必要性を認識する」「主体的な活動をめざす」等であった。所属向きは、「同僚の地区活動への理解を促す」であった。外部向きは、「住民・関係者の協働を重視する」等であった。

## (6) 保健師の支援内容

保健師の支援内容の分類は、①住民向きと②所属向き、③外部向きであった。住民向きは、「地域の健康課題を提示する」や「住民に保健師の思いを伝える」等であった。外部向きは、「活用できる社会資源を獲得する」等であった。

# Ⅲ. モデル原案の内容、項目の追加・修正のための先進地事例調査

## 1. 方法

調査は、先進事例への面接を2回行った。1回目調査は、モデル原案の要素と構造・段階の意見聴取と要素中の具体的な項目の追加・修正をする目的、2回目調査は、1回目調査結果の分析内容を確認する目的で行った。調査後に、モデル案を作成した。

## 1) 対象

対象は、すでにCEされた3地域組織（事例ABC）を支援している保健師と地域組織のメンバーであった。1回目調査は、メンバー6名と保健師5名であった。2回目調査は、保健師5名であった。対象事例は、保健関連雑誌等で地域組織活動の成果を発表し、保健師とメンバーの健康づくり活動の協働や住民による主体的な健康づくり活動等の状態がみられるCEされた活動を選定した。

表1 コミュニティ・エンパワメントに向けて地域組織と保健師が協働するための支援モデル (前半)

| コミュニティ・エンパワメント<br>の発展プロセス | 第1段階<br>健康課題が潜在的な状態<br>(住民は気づいていない) | 第2段階<br>地域住民による地域の問題の意識<br>化、明確化                         | 第3段階<br>目標および問題解決方法について<br>の意思決定、合意形成                                         | 第4段階<br>活動開始期                                                      | 第5段階<br>主体的な活動展開期(地域に向け<br>た自主活動の開始)                             | 第6段階<br>発展(地域への波及や他の地域<br>組織とのネットワーク形成)・継続期                                |
|---------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 住民・地域組織・地域の状態像            | 構成要素の分類名                            | 構成要素の項目                                                  | 構成要素の項目                                                                       | 構成要素の項目                                                            | 構成要素の項目                                                          | 構成要素の項目                                                                    |
|                           | ① 健康課題(ニーズ)の認識                      | 地域の実態を住民自身がアセスメントし始めている                                  | メンバーが地域の健康課題を認識している                                                           | メンバーが自分たちの健康課題を共有している                                              | 地域全体の多様な健康課題を認識している                                              | 一組織における健康づくりから、町全体の健康づくりの必要性を認識している                                        |
|                           | ② 活動状況                              | 住民・地域組織が主体的に活動に取り組んでいる<br>既存の地域組織としての活動にとどまっている          | もともと地域が持っている組織の力を活かして新たな健康課題を見出す<br>同じ目的をもつ仲間づくりを開始している<br>健康課題に関する学習に取り組み始める | メンバーが新しい組織運営に対して試行錯誤している<br>メンバーが活動の方向性を見いだせていない<br>メンバーが活動を企画し始める | 主体的・自律的に活動に取り組み出している<br>各地域における組織運営を開始している<br>活動はできるところから行い始めている | 地域全体の多様な健康課題を解決するための様々な活動を実施している                                           |
|                           | ③ メンバーの活動の意識や関係性                    | 住民・地域組織がお互いの立場・役割を知らない(または認めない)<br>地域の人々のつながりの薄さが地域に存在する | 健康課題の解決のために学習が必要であることを認識している<br>住民主体の活動の必要性を住民が認識している                         | メンバーが自分たちの持つ力を自覚し始めている<br>各地域単位で組織が機能し始めている                        | メンバーの活動への楽しみやモチベーションが高まる<br>地域ごとに組織運営上の課題がある                     | 組織のリーダーが運営方針に対して自分たちの明確な考え方を持っておりメンバー全体で共有している<br>地域の他組織との横の緩やかなつながりを有している |
| ④ 地域への波及                  |                                     |                                                          |                                                                               |                                                                    |                                                                  | 活動が町全体に波及している<br>市政への波及がみられる                                               |
| メンバーと保健師の関係性              | ① 保健師の役割に対するメンバーの理解                 | メンバーが保健師に関心に向けている                                        | メンバーが地域の保健師として認識している                                                          | メンバーが保健師の役割を理解している                                                 | メンバーが保健師の役割を理解している(継続)                                           | メンバーが保健師の役割を理解している(継続)                                                     |
|                           | ② 保健師に対するメンバーの信頼                    | 保健師への信頼感が得られ始める                                          | メンバーの保健師に対する信頼が高まる                                                            | 保健師への信頼が得られる                                                       | 保健師への信頼が得られる(継続)                                                 | 保健師への信頼が得られる(継続)                                                           |
|                           | ③ メンバーと保健師の間でのめざす方向性の共有状態           | メンバーと保健師はめざす方向性についてまだ共有していない                             | 保健師の思いをメンバーがある程度理解をしている                                                       | メンバーと保健師の「地域のあるべき姿」に対する価値観が一致している(継続)                              | メンバーと保健師の「地域のあるべき姿」に対する価値観が一致している(継続)                            | メンバーと保健師の「地域のあるべき姿」に対する価値観が一致している(継続)                                      |
|                           | ④ メンバーと保健師がお互いの位置づける存在ではない          | メンバーと保健師はまだ本音で話せる存在ではない                                  | メンバーと保健師が本音で話せるようになる                                                          | メンバーと保健師は互いに身近な存在である                                               | メンバーと保健師は密接な関係が築かれている                                            | メンバーと保健師は健康づくりについて共に考えるパートナーになっている(継続)                                     |
| 影響要因                      | ① 住民要因                              | モチベーションの低い住民の存在                                          | 住民の組織・運営力 参加することによる楽しさ                                                        | 旧来からある組織との関係性                                                      | 旧来からの住民同士のつながり                                                   | 既存の地域組織の力の低下(または既存の地域組織がない)                                                |
|                           | ② 保健師要因                             | 保健師の住民主体による地域づくり活動の体感の有無                                 | 保健師間の活動への意識の統一                                                                | 保健師の地区分担制の活動体制                                                     | 保健師の活動に対する協働                                                     |                                                                            |
|                           | ③ 行政要因                              | 国・県・市・都道府県レベルの保健行政に関わるの仕組みの変化(制度改正等)                     | 行政の人事や他の事業の進捗状況                                                               | 当該地域における保健行政に関わる仕組みの変化                                             | 市民参加の重視                                                          |                                                                            |
|                           | ④ その他                               | 日頃からの住民・地域組織・社会資源との関係性の表明                                | 活動や方向づけの権威者の存在                                                                | 外部研究者の存在                                                           | 地域の人的資源を把握している関係者の存在                                             | モデルとなる地域組織活動の存在                                                            |

\* コミュニティ・エンパワメントの発展プロセスは、矢印の方向に進む

\* 住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性は、相互に影響を与えあっている

\* 影響要因は、住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性に影響を与えている。また、影響要因は、表2の保健師の使命と基本的姿勢にも影響を与えている

\* 保健師は影響要因を整備することで地域組織のコミュニティ・エンパワメントを促進することが可能になる

表2 コミュニティ・エンパワメントに向けて地域組織と保健師が協働するための支援モデル (後半)

| 第1段階<br>健康課題が潜在的な状態<br>(住民は気づいていない)                                                            |                                           | 第2段階<br>地域住民による地域の問題の意識化、明確化                                                                                        |                                                                                                                                        | 第3段階<br>目標および問題解決方法についての<br>意思決定、合意形成                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                         | 第4段階<br>活動開始期                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                               | 第5段階<br>主体的な活動展開期(地域に向けた<br>自主活動の開始)                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                      | 第6段階<br>発展(地域への波及や他の地域組織との<br>ネットワーク形成)(継続期)                                                                                                                                         |                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 構成要素の分類                                                                                        | 構成要素の項目                                   | 構成要素の項目                                                                                                             | 構成要素の項目                                                                                                                                | 構成要素の項目                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 構成要素の項目                                                                                                                                                                                                                                                 | 構成要素の項目                                                                                                                                                                                                                                                 | 構成要素の項目                                                                                                                                                                                       | 構成要素の項目                                                                                                                                                                                       | 構成要素の項目                                                                                                                                                                              | 構成要素の項目                                                                                                                                                                              | 構成要素の項目                |
| 保健師の支援の意図                                                                                      | ①住民向き                                     | 問題解決に対する住民の力量を認識する<br>人的資源(リーダーとなり得る人)を把握する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>住民の学習活動の場を設ける<br><b>住民に保健師の思いを伝える(継続)</b> | 人的資源(リーダーとなり得る人)に働きかける<br>住民が健康課題の解決方法を考えることを促す<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>問題を提起する場を設ける<br><b>住民に保健師の思いを伝える(継続)</b><br>個別の健康問題に対応する | 住民が慣れしていない組織運営の部分を持つ<br>メンバー一人一人が意見を出せるような環境を調整する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する<br><b>住民に保健師の思いを伝える(継続)</b><br>活動の目指す姿をメンバー同士が確認できるように促す<br>住民が力を発揮できる場を設ける<br>住民自身が意思決定できるように促す<br>住民同士のつながりを広げる場を設ける<br>首長や行政職員の理解を促すために働きかける(継続)<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 住民と一緒に活動する<br>住民の主体性を促進する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>メンバー間の意見交換を促進する<br>住民だけでは解決できない問題の解決を支援する<br><b>住民と一緒に活動の方向性を考える</b><br>活動を促進する<br>住民が活動を評価される機会を作る<br>活動が皆市全体に広がるきっかけを作る<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 住民と一緒に活動する<br>住民の主体性を促進する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>メンバー間の意見交換を促進する<br>住民だけでは解決できない問題の解決を支援する<br><b>住民と一緒に活動の方向性を考える</b><br>活動を促進する<br>住民が活動を評価される機会を作る<br>活動が皆市全体に広がるきっかけを作る<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 住民に活動を委譲する<br>必要とされる時に支援する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>住民自身が活動を取り返る場を設ける<br>同じような目的を持つ地域の組織がつながる機会を作る<br>活動成果を施策につなげる<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 住民に活動を委譲する<br>必要とされる時に支援する<br><b>地域の健康課題を提示する(継続)</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>住民自身が活動を取り返る場を設ける<br>同じような目的を持つ地域の組織がつながる機会を作る<br>活動成果を施策につなげる<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 活動に対して継続的に関心を持っていることを示す<br>必要とされる時に支援する(継続)<br><b>住民が活動成果を課題でもめる機会を創出する</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>他組織・他機関につなぐ<br>活動成果を施策につなげる(継続)<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) | 活動に対して継続的に関心を持っていることを示す<br>必要とされる時に支援する(継続)<br><b>住民が活動成果を課題でもめる機会を創出する</b><br>活動に必要な情報や資源を提供する(継続)<br>他組織・他機関につなぐ<br>活動成果を施策につなげる(継続)<br>調整が必要な関係機関に働きかける(継続)<br>活用できる社会資源を獲得する(継続) |                        |
|                                                                                                | ②所属向き                                     | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                              | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                 | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続) |
|                                                                                                | ③外部向き                                     | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                              | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                 | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続) |
| 保健師の支援の意図                                                                                      | ①住民向き                                     | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                              | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                 | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続) |
|                                                                                                | ②所属向き                                     | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                              | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                 | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続) |
|                                                                                                | ③外部向き                                     | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                              | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                 | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                                                             | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                                                                                  | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                                        | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続)                                                                                                                                                               | 地域に根付いた活動の必要性を認識する(継続) |
| 保健師の使命と基本的姿勢                                                                                   | 住民の主体性を重視する<br><b>住民と一緒に活動する楽しさを知っている</b> |                                                                                                                     |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                      |                        |
| 活動の必要性を確信する<br>保健師という専門職の特性を活かす<br><b>住民の力を確信している</b><br>住民と共に考える<br>地域活動に根拠をつける<br>住民と近い存在である |                                           |                                                                                                                     |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                      |                        |
| 行政内での保健師の存在意義を考える<br>側を大事にする                                                                   |                                           |                                                                                                                     |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                      |                        |

\*表と表の内容を合わせること、コミュニティ・エンパワメントに向けて地域組織と保健師が協働するための支援モデルとなる  
\*本モデルは、図1のモデルの構成要素の概念図に各構成要素が位置づけられている。住民・地域組織・地域の状況とメンバーと保健師の関係性、保健師の支援内容、保健師の支援の意図はコミュニティ・エンパワメントの発展プロセスに構成要素の該当する内容が位置づけ、保健師の使命と基本的姿勢と影響要因はコミュニティ・エンパワメントの発展プロセスに共通する内容が入る  
\*保健師の支援の意図と保健師の支援内容は、相互に影響しあっている  
\*保健師の使命と基本的姿勢は、保健師の支援の意図と相互に影響しあっている



## 2) 調査方法

方法は、研究者が現地へ赴き、CEの発展のプロセスごとに、半構成的面接を行った。1回目調査では、実際の状態像と保健師の支援をCEの発展プロセスごとに尋ねて、その内容をモデル原案に当てはめてみて、その内容が含まれているか、また、不足している内容がないかどうかを確認した。質問は、①住民や地域組織、地域の状況、②保健師のアセスメント内容と意図、支援内容、地域組織と保健師の関係性、③地域組織活動への影響要因、④保健師の使命・基本的姿勢であった。2回目調査では、結果の妥当性の確保のために、研究者が抽出した内容が被面接者の認識と異なっていないかどうかを本人に確認した。面接は、許可を得て録音を行い、逐後録を作成した。調査時期は、1回目調査が平成24年12月、2回目調査が平成25年12月から平成26年2月であった。

## 3) 分析方法

分析は、事例ごとに行い、モデル原案の項目に該当する内容と不足している内容を抽出した。データの分析は、事例ごとに、モデル原案に照らして、事例の状況を簡潔な文でまとめた。その後、3事例の用語を統合して、モデル案を作成した。分析は、構成要素の項目ごとに、各段階の内容をまとめた。各事例で共通した内容は、用語をまとめた。事例の個別的内容は、モデルに必要な内容かどうかを検討したうえで、必要な用語を残した。分析の妥当性を高めるために、公衆衛生看護を専門とする共同研究者間で、協議しながら丁寧に抽出した。

## 4) 倫理的配慮

調査対象者には、調査の目的と協力の任意性、匿名性の保持等について記載した説明書を用いて説明し調査の同意を得た。本研究は、神戸大学大学院保健学研究科倫理委員会（承認番号133、平成23年12月13日承認）の承認を得て行った。

## 2. 結果

### 1) 対象の概要

A地域組織は、人口約7万のA市の全自治区で介護予防活動を中心に展開している。会員は、約600名である。保健師は、50歳代女性2名であり、保健

師経験は30年を超えていた。B地域組織は、人口約72万人のB区において、「自分たちの健康をみんなで守っていく」ことをめざし、集いの開催やまちづくりネットを実施している。会員数は約110名である。保健師は、60歳代女性1名であり、保健師経験は30年を超えていた。C地域組織は、人口約19万人のC市で活動する健康づくりボランティアである。会員は、約80名である。保健師は、40歳代女性2名と30歳代女性2名であり、保健師経験は10年以上であった。地域組織のCEの発展プロセスは、B地域組織が発展期・継続期、AとC地域組織は主体的な活動展開期に該当していた。

### 2) モデル原案の構成要素と構造・段階の意見聴取と要素中の具体的な項目の追加・修正（表1、表2、太字）

3地域組織の現象は、モデル原案の構成要素に基づき内容を整理することができた。

A地域組織の保健師からは、モデル原案の構成要素と構造・段階について、A地域組織の活動の現象を整理できるとの評価を得た。不足していた項目として、住民・地域組織・地域の状態像の「各地域単位で組織が機能し始めている」「地域ごとに組織運営上の課題がある」がみられたためモデルに追加した。また、影響要因では、「保健師の住民主体による地域づくり活動の体験の有無」「保健師間の活動への意識の統一」「関係者以外からの活動の肯定的な評価を受ける機会がある」「活動の成果を発表できる場の存在」を追加した。保健師の支援内容では、「地域の健康課題を提示する」と「住民が活動成果を確認できる機会を提供する」「上司と同僚の理解を促すために働きかける」を追加した。保健師の支援の意図では、「めざす地域の姿を保健師が描く」を追加した。保健師の使命と基本的姿勢では、「活動の必要性を確信する」と「住民と一緒に活動する楽しさを知っている」を追加した。

B地域組織の保健師からは、モデル原案の構成要素と構造、段階について、妥当と判断できるとの評価を得た。住民・地域組織・地域の状態像では、「地域の他組織との横の緩やかなつながりを有している」が不足していたために、モデル原案に追加した。



保健師の支援の意図では、「実際に動く人により活動体制をつくる」を追加した。保健師の使命と基本的姿勢では、「住民の力を確信している」を追加した。

C地域組織の保健師からは、モデル原案の構成要素と構造、段階について、C地域組織の状態に適合しているとの評価を得た。C地域組織では、住民・地域組織・地域の状態像において、「地域の人々のつながりの薄さが地域に存在する」と「メンバーが無理せず活動している」を追加した。メンバーと保健師の関係性では、「保健師に対してわだかまりや不満がある」を追加した。影響要因では、「旧来からある組織との関係性」「大学等からの支援」を追加した。保健師の支援内容では、「住民に保健師の思いを伝える」を、支援の意図では、「協働できる人材を発掘する」を追加した。

3事例の調査の結果をまとめて、モデル案を作成した。

#### IV. モデル案の適切性および適用可能性確認のための先進事例調査

##### 1. 方法

調査は、作成したモデル案の現場における適切性および適用可能性を確認する目的で行った。調査後にモデルを作成した。

##### 1) 対象

対象は、すでにCEされた地域組織（事例DE）を支援している保健師4名であった。事例は、保健関連雑誌にて、先進的な地域組織事例として報告している2事例を選定した。

##### 2) 調査方法

研究者が現地に赴いて半構成的面接を行い、モデル案の内容が実際の事例に適用できるかどうか、モデル案の妥当性を確認した。調査期間は、平成26年10月から11月であった。

##### 3) 分析方法

分析は、事例ごとに、モデル案の住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師の関係性、影響要因に照らして、地域組織の現象が説明できるかを確認した。また、事例ごとに、モデル案の保健師の使命と基本的姿勢、保健師の支援の意図、保健師の支

援内容に照らして、保健師の実際の支援と一致するかどうかを確認した。実際の支援と一致しなかった内容について修正を行い、モデルを完成させた。

## 2. 結果

### 1) 対象の概要

D地域組織は、人口約70万のD市の全自治区で愛育班活動を展開している。会員は、約5,500人である。保健師は、50歳代女性1名と40歳代女性1名であった。E地域組織は、人口約1万のE市で健康な暮らしを考える茶話会の活動を行っている。会員は、約15名である。保健師は、30歳代1名、50歳代1名の計2名であった。地域組織のCEの発展プロセスは、DE地域組織ともに発展期・継続期であった。

### 2) モデル案の適切性および適用可能性の確認

#### (表2, 斜体)

D地域組織の保健師からは、モデル案をD地域組織の活動に照らしたところ、モデル案は地域組織の現象を説明することができ、実践に活用できるとの評価を得た。モデル案の項目は、保健師の支援内容の「住民と一緒に活動の方向性を考える」を、第2段階から第4段階へ移動した。

E地域組織の保健師からは、モデル案について、E地域組織活動を説明することが可能であり、実践に使えるモデルであるとの評価を得た。E地域組織の保健師の活動への姿勢から、保健師の使命と基本的姿勢に「住民と近い存在でいる」を追加した。

2地域組織の保健師から、先進事例の現象に適用できることや実践的な内容になっているとの評価を得て、モデルとして完成できた。

## V. 考察

### 1. CEに向けて保健師が地域組織と協働するための支援モデルについて

本研究では、CEに向けて保健師が地域組織と協働するための支援モデルを開発した。モデルの構成要素の内容は、住民・地域組織・地域の状態像、メンバーと保健師の関係性、保健師の支援の意図と支援内容、影響要因、保健師の使命と基本的姿勢であった。カナダの地域看護師の実践から生まれた協働的

パートナーシップ螺旋モデル (ローリー・N・ゴットリーブ, 2005) では, 協働の段階や協働的パートナーシップを形づくる要因, 協働的パートナーシップに必要な看護上の方略, 協働的パートナーシップの指標が示され, モデルとして活用されている。本モデルでは, 協働的パートナーシップの指標は示していないが, CEに向けて地域組織と保健師が協働していく関係性を具体的に明示し, アセスメントのてがかりとなる状態像と保健師の支援, 影響要因について, CEのプロセスごとの具体的な内容を示すことができている点で, 支援モデルとして実践に活用できると考えられる。

本モデルの特徴は, 住民と保健師の関係性が基盤となっている点である。住民・地域組織・地域の状態像とメンバーと保健師との関係性は, 関係性が深まることで状態像の変化が起こる等, 密接に関連している。エンパワメント実践の基礎は, クライアントとワーカーとのパートナーシップの構築である (久保, 1995) と言われているように, 本モデルでは, メンバーと保健師の関係性を構築しながら地域組織を支援する過程を示すことができたと考える。

なお, 本モデルは, 5先進事例の現象と保健師の考え方や支援内容が, モデルの枠組みで整理することが可能であったことから, 事例からは概ね適切性や適用可能性を確認できたと考える。

## 2. 本研究の意義と限界

本モデルは, CEに向けて保健師が地域組織と協働するための支援の枠組みと具体的な内容を明らかにしていることから, 実践に有用なツールと考える。本モデルは, 文献からモデル原案を作成し, 先進3事例への調査に基づきモデル案を作成し, 2事例に適用し, 適切性および適用可能性を高めてきた。モデルの妥当性は, 先進5事例に適用させただけであり, 今後新たな事例に実際に適用し, 妥当性を高めることが求められる。

## 謝辞

調査に協力いただきました保健師と地域組織の住民に深謝いたします。本研究は平成23年度～平成26年度科学研究費基盤研究 (C) (課題番号: 23593372 研究代表者: 中山貴

美子) の助成による研究の一部である。

## 利益相反

本研究における利益相反は存在しない。

## 文献

- 麻原きよみ (2000): エンパワメントと保健活動, 保健婦雑誌, 56(13), 1120-1126.
- 金子仁子 (2001): 保健婦活動におけるヘルスプロモーション推進方法に関する研究, 平成10年度～平成12年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 研究成果報告書, 1-27.
- 久保美紀 (1995): ソーシャルワークにおける Empowerment 概念の検討—Power との関連を中心に—, ソーシャルワーク研究, 21(2), 93-99.
- Marc van Zimmerman (2000): Empowerment Theory: Psychological, Organizational, and Community Levels of Analysis, Julian Rappaport & Edward Seidman, Handbook of Community Psychology, 43-63, Kluwer Academic/Plenum Publishers, America.
- 中山貴美子 (2006): コミュニティエンパワメントとは?, 保健師ジャーナル, 62(1), 10-15.
- 中山貴美子 (2007): 保健専門職による住民組織のコミュニティ・エンパワメント過程の質的評価指標の開発, 日本地域看護学会誌, 10(1), 49-58.
- 中山貴美子 (2009): 住民組織活動が地域づくりに発展するための保健師の支援内容の特徴, 日本地域看護学会誌, 11(2), 7-14.
- Nakayama K, Hatono Y, Kaneko M, et al (2017): Challenges and Solution Strategies for Public Health Nurses in promoting Empowerment among Findings from a Focus Group Interview, 5th Worldwide Nursing Conference, 41-46.
- 野嶋佐由美 (1996): エンパワメントに関する研究の動向と課題, 看護研究, 29(6), 3-14.
- 大木幸子, 星 旦二 (2006): 地域づくり活動における担い手及びコミュニティのエンパワメント過程とその相互作用に関する研究, The Nonprofit Review, 6(Nos.1&2), 25-35.
- ローリー・N・ゴットリーブ, ナンシー・フィーリー, シンディー・ダルトン (2005)/吉本照子監訳 (2007): 協働的パートナーシップによるケア (第1刷), 48-144, エルゼビア・ジャパン, 東京.
- 清水準一 (1997): ヘルスプロモーションにおけるエンパワー

メントの概念と実践, 看護研究, 30(6), 9-14.

冷水 豊, 岡本憲之 (2015): 高齢社会のコミュニティにおけるアクションリサーチとは何か, 秋山弘子編, 高齢社会のアクションリサーチ, 32, 東京大学出版会, 東京.

田口敦子, 岡本玲子 (2004): ヘルスプロモーションを推進する住民組織への保健師の支援過程の特徴, 日本地域看護学会誌, 6(2), 19-27.

WHO Regional Office for Europe (1986) / 島内 乗 憲 夫 (1990): 21世紀の健康戦略2 ヘルスプロモーションー WHO: オタワ憲章一, 12, 垣内出版株式会社, 東京.